

11:33 受

1/1

様式0-1(1/2)

## 応急措置の概要(原子炉施設)

(第20359報)

2019年10月15日 11時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第20310報他でお知らせしたとおり、1号機の原子炉注水設備については、1号機燃料デブリ冷却状況の確認試験を開始し、原子炉注水を停止するのに伴い、特定原子力施設に係る実施計画に定める運転上の制限「原子炉の冷却に必要な注水量が確保されていること」を満足しなくなることから、本日10時05分より特定原子力施設に係る実施計画「Ⅲ 特定原子炉施設の保安」第1編第32条(保全作業を実施する場合)第1項を適用し、本日10時54分、原子炉注水を停止しました。</p> <p>&lt;原子炉注水停止操作&gt;          1号機 給水系原子炉注水量 : 3.0m<sup>3</sup>/h → 0m<sup>3</sup>/h</p> <p>なお、上記注水停止時刻の約48時間後に注水再開を予定しています。</p> <p>【公表区分: E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし。

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

13:41受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20360報)

2019年10月15日13時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)                  第20355報他でお知らせした、既設多核種除去設備(C)移送ポンプ周りの水たまりについて、その後の状況をお知らせします。</p> <p>当該水たまりについて汚染確認を実施した結果、バックグラウンドと同等であることから、雨水もしくは結露水と判断した(第20356報でお知らせ済み)。</p> <p>本日、念のため、配管の保温材を外して確認したところ、配管接続部より系統水が滴下していたことを確認しました。                  当該配管については、前後弁を閉しており、漏えいは停止しております。</p> <p>【公表区分:C】</p> <p>雨水もしくは結露水ではなく、漏えい事象であったことから、公表区分を「その他」から「C」に変更しました。</p>
※添付の有(無)	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:17受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20361報)

2019年10月15日14時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第2.5条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20358報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクDに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水開始 : 10時17分</li> <li>・排水終了 : 13時24分</li> <li>・排水量 : 463m<sup>3</sup></li> </ul> <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分: E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:17受

1/10

様式9-1(1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20362報)

2019年10月15日14時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)          プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [10月15日11時00分現在]</li> <li>・サブドレン等核種分析結果 [採取日 10月14日]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 10月14日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 9月27日~10月3日、14日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 10月10日、11日、14日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 10月7日、8日、14日]</li> </ul> <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/10

**【留意事項】**  
 各計測器については、地震やその他の異常な振動の影響を受けて、通常の使用環境条件下を  
 想定しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。  
 プラントの状態を把握するために、このような計測の不確かさも含めて、当該  
 の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ  
 2019年10月15日 11:00現在

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 0.0 m <sup>3</sup> /h CS系: 0.0 m <sup>3</sup> /h (10/15 11:00 現在) ※6 ※6	給水系: 1.9 m <sup>3</sup> /h CS系: 2.3 m <sup>3</sup> /h (10/15 11:00 現在) ※6 ※6	給水系: 1.9 m <sup>3</sup> /h CS系: 2.4 m <sup>3</sup> /h (10/15 11:00 現在) ※6 ※6	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 26.2 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 26.1 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 26.1 °C (10/15 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 30.1 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 27.9 °C (10/15 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 29.9 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 28.8 °C (10/15 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 26.3 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 26.1 °C (10/15 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 31.2 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 29.9 °C (10/15 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 30.5 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 28.3 °C (10/15 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.66 kPa g (10/15 11:00 現在)	1.69 kPa g (10/15 11:00 現在)	0.41 kPa g (10/15 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): 15.74 Nm <sup>3</sup> /h (RVH-B): - Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 14.11 Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): - Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (10/15 11:00 現在) ※4	RPV-A: 13.61 Nm <sup>3</sup> /h RPV-B: - Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (10/15 11:00 現在) ※4	RPV: 17.08 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (10/15 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.3 m <sup>3</sup> /h (10/15 11:00 現在)	17.14 Nm <sup>3</sup> /h (10/15 11:00 現在)	21.45 Nm <sup>3</sup> /h (10/15 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水系濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (10/15 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.04 vol% (10/15 11:00 現在)	A系: 0.16 vol% B系: 0.15 vol% (10/15 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.90E-04 Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 3.50E-04 B系: 指示値 9.70E-04 Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 3.50E-04 (10/15 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 1.4E-01 (10/15 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 2.2E-01 (10/15 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	27.7 °C (10/15 11:00 現在)	28.3 °C (10/15 11:00 現在)	27.3 °C (10/15 11:00 現在) ※5	
FPC 燃料プール 水位	3.51 m (10/15 11:00 現在)	4.52 m (10/15 11:00 現在)	3.68 m (10/15 11:00 現在)	67.0 X100mm (10/15 11:00 現在)

(計測値に関する情報)  
 ※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水系濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナスイ表示される場合があるため)  
 ※2: 原子炉格納容器ガス管理システムの水系濃度値を記載する。  
 ※3: 指示値が検出限界未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度値 (Xe135) を記載する。  
 ※4: 使用状態の温度・圧力を取揃正した値を記載する。  
 ※5: 空室封入禁止中  
 ※6: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中  
 ※7: 作業に伴い、原子炉注水設備異常中

3/10

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 10/15)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2019年10月14日 8時22分	2019年10月14日 8時13分	2019年10月14日 8時03分	2019年10月14日 7時52分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(12)	ND(6.5)	ND(4.7)	ND(4.6)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	76 <sup>*1</sup>	5.7	ND(3.7)	ND(3.0)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	1,300 <sup>*1</sup>	160	ND(3.9)	10	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。

※ 1 降雨の影響により上昇したと考えられる。

4/10

2019年10月15日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (9/29 to 10/14) and rows for measurement points ① through ⑨. Values are mostly ND (Not Detected) or numerical values in parentheses.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (9/29 to 10/14) and rows for measurement points ① through ⑨. Values are mostly ND or numerical values in parentheses.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (9/29 to 10/14) and rows for measurement points ① through ⑨. Values are mostly ND or numerical values in parentheses.

- <測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤焼固体廃棄物貯蔵処理建屋南
⑥サイトハンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼固体廃棄物貯蔵処理建屋北
⑨サイトハンカ建屋南東

※I-131はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※加は検出限界未満を示し、( )内に検出限界値を示す。
※1 曇天候により採取中止
※2 降雨の影響により上昇したと考えられる。

2019年10月15日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(1/2)

単位: Bq/L

採取日	A排水路										物揚場排水路									
	9月27日	9月28日	9月29日	9月30日	10月1日	10月2日	10月3日	9月27日	9月28日	9月29日	9月30日	10月1日	10月2日	10月3日						
採取時刻	6:25	7:50	7:22	6:20	7:40	7:38	7:48	6:30	7:55	7:26	6:25	7:45	7:42	7:52						
降雨量(mm/日)	0	0	1.5	0	0	0	0	0	0	1.5	0	0	0	0						
流量(m <sup>3</sup> /秒)	0.002	0.001	0.002	0.002	0.002	0.001	0.001	0.004	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.006						
Cs-134(約2年)	ND(0.57)	ND(0.83)	ND(0.68)	ND(0.61)	ND(0.91)	ND(0.60)	ND(1.0)	ND(0.95)	ND(0.52)	ND(0.42)	ND(0.84)	ND(0.68)	ND(0.49)	ND(0.74)						
Cs-137(約30年)	6.7	7.2	7.6	5.4	5.6	6.1	6.9	2.5	1.9	1.8	2.1	1.7	1.8	1.6						
全β	17	14	13	8.9	9.2	13	13	ND(3.1)	ND(3.1)	4.1	ND(3.6)	ND(4.0)	ND(3.1)	ND(3.3)						
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	ND(7.5)	-	-	-	-	-	-	13	-						

単位: Bq/L

採取日	K排水路										BC排水路									
	9月27日	9月28日	9月29日	9月30日	10月1日	10月2日	10月3日	9月27日	9月28日	9月29日	9月30日	10月1日	10月2日	10月3日						
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00						
降雨量(mm/日)	0	0	1.5	0	0	0	0	0	0	1.5	0	0	0	0						
流量(m <sup>3</sup> /秒)	0.011	0.011	0.009	0.010	0.009	0.011	0.012	0.014	0.013	0.017	0.020	0.016	0.020	0.014						
Cs-134(約2年)	ND(1.3)	ND(0.95)	ND(0.93)	ND(0.95)	0.98	1.0	ND(0.80)	ND(0.59)	ND(0.59)	ND(0.57)	ND(0.57)	ND(0.43)	ND(0.61)	ND(0.61)						
Cs-137(約30年)	13	12	13	10	13	15	9.5	ND(0.88)	ND(0.77)	ND(0.74)	ND(0.83)	ND(0.81)	ND(0.83)	0.81						
全β	16	18	16	15	15	17	14	ND(3.4)	ND(3.3)	ND(3.4)	ND(3.1)	ND(3.4)	ND(3.3)	ND(3.4)						
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	130	-	-	-	-	-	-	ND(7.5)	-						

\* 太枠内が今回公表データ。他は10月4日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。



6/10

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(2/2)

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路				
	10月11日	10月12日	10月13日	10月14日		10月11日	10月12日	10月13日	10月14日	
採取日	8:00	7:50	11:00	7:55		8:05	7:40	10:50	8:00	
採取時刻	15	240.5	4.5	11		15	240.5	4.5	11	
降雨量 (mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	
流量 (m <sup>3</sup> /秒)	ND(0.54)	ND(0.57)	0.78	ND(0.67)		ND(0.98)	ND(0.65)	1.6	ND(0.77)	
Cs-134 (約2年)	5.3	4.4	8.9	10		18	12	22	15	
Cs-137 (約30年)	8.2	9.0	11	15		25	15	30	17	
全β	-	-	-	-		-	-	-	-	
H-3 (約12年)	-	-	-	-		-	-	-	-	

単位: Bq/L

	K排水路					BC排水路				
	10月11日	10月12日	10月13日	10月14日		10月11日	10月12日	10月13日	10月14日	
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00		6:00	6:00	10:20	6:00	
採取時刻	15	240.5	4.5	11		15	240.5	4.5	11	
降雨量 (mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	
流量 (m <sup>3</sup> /秒)	1.9	7.2*	54*	8.4*		ND(1.0)	ND(0.55)	ND(0.71)	ND(0.59)	
Cs-134 (約2年)	34	100*	780*	130*		4.3	ND(0.76)	3.9	1.2	
Cs-137 (約30年)	40	140*	1,100*	170*		7.3	4.1	55	180*	
全β	-	-	-	-		-	-	-	-	
H-3 (約12年)	-	-	-	-		-	-	-	-	

\* 太枠内が今回公表データ。他は10月14日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

2019年10月15日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/4)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(β)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻				10月10日	7:05					10月11日					
塩素(単位: ppm)					7:05					7:05					
Cs-134(約2年)										64					
Cs-137(約30年)					ND(0.37)										
その他					ND(0.47)										
γ															
全β					58					30					
H-3(約12年)					29,000					640					
Sr-90(約29年)															

採取日	1号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(β)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(β)	3号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取時刻		10月10日	10月10日	10月10日	10月10日	10月11日	10月11日	10月10日		10月10日	10月10日	10月10日	10月10日	10月10日	10月10日
塩素(単位: ppm)		7:07	7:39	7:55		7:52	8:01	7:25		7:33	8:02	7:50	7:17	7:24	
Cs-134(約2年)				1.8		ND(0.35)	ND(0.45)	ND(0.49)		ND(0.41)	ND(2.5)	18	ND(1.3)		
Cs-137(約30年)		0.68	44	28		4.2	1.1	1.1		ND(0.40)	4.2	320	5.9		
その他															
γ															
全β		300	160	14,000		210	320	4,900		180	600	2,700	ND(13)	46	
H-3(約12年)		330	350	5,100		750	670	490		3,500	1,100	1,300	2,500	150	
Sr-90(約29年)															

\* 太枠内が今回公表データ。他は10月11日、12日にお知らせ済み。  
\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
\* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されなかったときに記す。  
(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

7/10



9/10

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/4)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東波除堤北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
10月7日	7:08	ND(0.28)	ND(0.27)	ND(0.23)	ND(0.37)	ND(0.72)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.62)	60	10
10月7日	7:06	0.31	0.31	ND(0.29)	0.60	ND(0.45)	ND(0.86)	ND(0.62)	ND(0.62)	90	10
全β	19	19	17	17	ND(13)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	60,000	10,000
H-3 (約12年)	ND(1.6)	2.5	ND(1.6)	ND(1.6)	ND(1.6)	ND(0.87)	ND(0.87)	ND(0.87)	ND(0.87)	30	10
Sr-90 (約29年)	—	分析中	—	—	分析中	—	—	—	—	—	—
10月7日	7:14	ND(0.43)	ND(0.45)	ND(0.43)	ND(0.45)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	ND(0.43)	60	10
10月7日	7:12	ND(0.22)	ND(0.22)	ND(0.22)	ND(0.22)	ND(0.22)	ND(0.22)	ND(0.22)	ND(0.22)	90	10
10月7日	7:19	17	17	17	17	17	17	17	17	60,000	10,000
10月7日	7:22	ND(1.6)	ND(1.6)	ND(1.6)	ND(1.6)	ND(1.6)	ND(1.6)	ND(1.6)	ND(1.6)	30	10
分析中	—	分析中	—	—	分析中	—	—	—	—	—	—

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
10月7日	7:08	ND(0.28)	ND(0.27)	ND(0.23)	ND(0.37)	ND(0.72)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.62)	ND(0.51)	60	10
10月7日	7:06	0.31	0.31	ND(0.29)	0.60	ND(0.45)	ND(0.86)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.58)	90	10
全β	19	19	17	17	ND(13)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	60,000	10,000
H-3 (約12年)	ND(1.6)	2.5	ND(1.6)	ND(1.6)	ND(1.6)	ND(0.87)	ND(0.87)	ND(0.87)	ND(0.87)	ND(0.87)	30	10
Sr-90 (約29年)	—	分析中	—	—	分析中	—	—	—	—	—	—	—
10月8日	7:16	ND(0.23)	ND(0.23)	ND(0.23)	ND(0.37)	ND(0.72)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.62)	ND(0.51)	60	10
10月8日	7:10	ND(0.23)	ND(0.23)	ND(0.23)	ND(0.37)	ND(0.72)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.62)	ND(0.51)	90	10
10月8日	7:20	ND(0.23)	ND(0.23)	ND(0.23)	ND(0.37)	ND(0.72)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.62)	ND(0.51)	60,000	10,000
10月8日	7:24	ND(0.23)	ND(0.23)	ND(0.23)	ND(0.37)	ND(0.72)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.62)	ND(0.51)	30	10
10月8日	7:22	ND(0.23)	ND(0.23)	ND(0.23)	ND(0.37)	ND(0.72)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.62)	ND(0.51)	—	—
分析中	—	分析中	—	—	分析中	—	—	—	—	—	—	—

\* 本枠内が今回公表データ。他は10月8日、9日にお知らせ済み。

\* NDは検出限界値未満を、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「—」と記す。

\* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
 (別表第1第六欄「周辺監視区域外の水中の濃度限度」[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

10/10

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/4)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一56号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東浜線北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※1 告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日		
採取時刻	8:00	7:53	7:40	7:13	7:18	7:20	※2	※2		
Cs-134 (約2年)	ND(0.75)	ND(0.41)	ND(0.62)	ND(0.55)	1.9	ND(0.67)			60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.68)	1.4	2.4	4.8	30	ND(0.64)			90	10
全β	-	ND(15)	ND(15)	ND(15)	58	9.2				
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-				
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-				

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※1 告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日		
採取時刻	※2	※2	※2	※2							
Cs-134 (約2年)										60	10
Cs-137 (約30年)										90	10
全β											
H-3 (約12年)											
Sr-90 (約29年)											

\* NDは検出限界値未満を示し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 悪天候により採取中止

18:33 受

1/1

様式0-1-(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20363報)

2019年10月15日 18時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)          10月11日、発電所構内において、当社社員が自転車にて移動中に転倒し、痛みを訴えたことから入退域管理棟救急医療室の医師の診察を受けました。          入退域管理棟救急医療室にて、レントゲン撮影を行い、左肩関節周囲炎と診断されました。          帰宅後に痛みが継続したことから、一般病院を受診し、レントゲン撮影をしたところ、左肩が骨折していることが判明しました。          負傷者については、本日、休業しており、休業を要する災害であるため、お知らせするものです。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発生時刻 10月11日 9時40分頃</li> <li>発生場所 発電所構内</li> <li>負傷者の所属 当社社員</li> <li>身体汚染の有無 なし</li> <li>発生状況 構内を自転車で移動中、雨で濡れた鉄板上でタイヤが滑り、転倒して左肩を負傷した。</li> </ul> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。